

日本共産党の竹田えつ子です こんにちはニュース 議会報告

No.201 2022年11月2週



くらしのご相談事
いつでもお声かけ
ください。

市民アンケートに

……ご協力ください

日本共産党議員団 などお気軽に寄せて も結構です。

は、皆さんの声を政治に反映し、くらしやすいまちづくりを進めるため、市民アンケートに取組んでいます。あなたが実現してほしいと願うこと、具体的なお悩みごと・お困りごと

これまででない反応が…

市政・県政・国政に声を届けます

10月中旬から始めた市民アンケートは、既に100通を超え、既にも結構です。

超える回答が寄せられています。

終息の見えないコロナの感染拡大、物価高、年金の引下げ、軍事費拡大、社会保障の切り捨て、統一協会問題等、将来に対する展望がなかなか見いだせない中で、多くの方が不安を抱えながら暮らしているのではないのでしょうか？

あなたの声を市政に生かす 市民アンケート

●今、あなたが実現してほしいと願う要望は何ですか？該当する項目に☑をつけてください。いくつ選択しても結構です。

【暮らし・経済】	【子育て・教育】
①☐最低賃金の引き上げ	①☐学校給食費の無償化
②☐消費税の減税	②☐小・中学校統廃合の中止を
③☐中小・地場産業支援	③☐校則の見直し
④☐住民税など重税の軽減	④☐保育料の負担軽減
⑤☐光熱費、水道代を安く	⑤☐大学・専門学校学費軽減
【医療・介護・年金】	【街づくり・環境】
①☐コロナ対策の拡充・強化	①☐新・旧建設費の抑制見直し
②☐国保税の引き下げ	②☐自然環境・緑の保全
③☐介護保険料・利用料減免	③☐フラワー号の運行充実
④☐万歳以上医療費2倍化中止	④☐生活道路の安全対策
⑤☐年金充実、減らさない年金に	⑤☐防災対策の強化
【平和・民主主義】	①☐憲法を生かした市政
	②☐ジェンダー平等に向けた取組

●具体的な悩みやお困りごと、市政への要望・ご意見

郵便はがき
3658790

郵便局留め
鴻巣市天神 5-5-15
日本共産党鴻巣市委員会行

1220

郵便局承認
2023年9月30日まで

切手不要

〒1220
〒1220
〒1220

●年齢 (10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上)
●あなたがお住まいの地域は 鴻巣市
●ぜひつかえなければお名前、ご連絡先をお書きください

お名前
ご住所

ご記入が終わりましたら、切手を貼らずに投函してください。
ファックスでお送りいただいても結構です。締切は2023年1月31日。
【連絡先】 鴻巣市天神5-5-15 日本共産党鴻巣市委員会
竹田えつ子 TEL 090-2533-5215 FAX 542-7101
すわみつえ TEL 080-5039-2785 FAX 596-9440

子どもたちにとって 学校が安心して過ごす場に

子どもの不登校過去最多

文部科学省の発表で、小中学校の不登校児童生徒数が全国で24万4940人、(小学生8万1498人、中学生16万3442人) 9年連続で増えていることが明らかになりました。鴻巣市では小学生35人、中学生161人でした。特に中学生は全国では20人に1人ですが、鴻巣市では18人に1人と心配な状況となっています。

会は、どんなに軽いものであっても、子どもが苦痛や不快感を覚えるものは禁止すべきだとされています。暴言や笑いものにするなど、子どもの尊厳を傷つける行為を禁じています。

竹田えつ子には、「学校で、レベルが低い・クスダな・バカ、と先生が言っていた」と地域の方から情報が寄せられています。

超多忙な教職員の働き方の改善を

いじめの認知件数も過去最多に

いじめの認知件数も過去最多で、全国で61万5351件、鴻巣市では小学校47件、中学校では48件です。

子どもは社会を映す鏡といわれています。弱いものいじめの政治を正していくことも、必要ではないのでしょうか。

「子どもの権利条約」で子どもの尊厳を傷つける行為を禁止

子どもへの体罰禁止は、「子どもの権利条約」に規定されています。国連子どもの権利委員

日本の教員の1週間の仕事時間は、小中学校ともにOECD参加国中最長です。中学校では週に56時間と、OECD平均の1.5倍もあります。日本の教職員の負担の重さ、働き方、成り手不足の問題は、最終的に子どもたちと向き合う余裕のなさにつながります。不登校やいじめなどが発生しても十分に対応する余力が残っていないなどさらに深刻な場合、教員自身が体罰や不適切指導といった虐待的な行為につながってしまいます。

教育環境をよくする為に「軍事費より、教育にお金を回して」声を上げていきましょう！

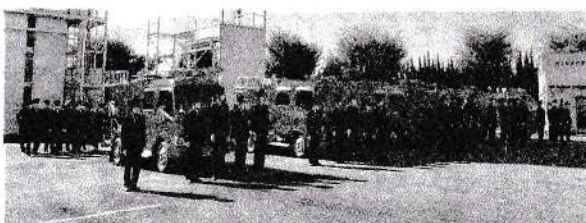


消防署の皆さん・消防団員の皆さん

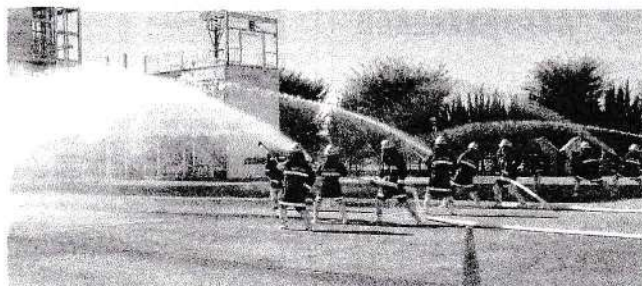
市民の安全・安心の為に活動

いつもありがとうございます

11月6日(日)3年ぶりに「鴻巣市消防団特別点検」が埼玉県消防学校で行われ、見学しました。消防団員は、普段は自分の仕事に従事、火事が発生した場合は、県央広域消防鴻巣消防署の所管の下に行動します。鴻巣市の消防団員は定数441人(内女性19人)に対し369人(4・1現在)が活動しています。6日の当日は、服装規律・機械器具の点検、消防操法、放水訓練が行われました。市民の安全・安心の為に活動している消防署・消防団員の皆さんに心から感謝します。



機械器具の点検



放水訓練

消防団の管轄区域について紹介します。

方面隊	分団名	管轄区域
第1方面隊	第1分団	人形1丁目から人形4丁目まで 本町7丁目(1番から6番まで9番) 本町8丁目
	第2分団	本町3丁目(10番から12番まで) 本町5丁目(3番から10番まで) 本町6丁目 本町7丁目(7番 8番 10番 11番) 天神1丁目から天神5丁目まで 鴻巣(下三谷) 中央 ひばり野1丁目 ひばり野2丁目 生出塚1丁目 生出塚2丁目 上生出塚 下生出塚
	第3分団	本町1丁目 本町2丁目 本町3丁目(1番から9番まで) 本町4丁目 本町5丁目(1番 2番) 宮地1丁目から宮地5丁目まで 東1丁目から東4丁目まで 富士見町 鴻巣(上三谷 中三谷) 本宮町 雷電1丁目 雷電2丁目 加美1丁目から加美3丁目まで 栄町(5番)
	第6分団	原馬室 滝馬室 逆川1丁目 逆川2丁目 小松1丁目から小松4丁目まで 松原1丁目から松原4丁目まで 氷川町
	第9分団	常光 下谷 上谷 西中曽根
第2方面隊	第8分団	笠原 郷地 安養寺
	第10分団	関新田 新井 境 上会下
	第11分団	広田 赤城 赤城台 北根
	第12分団	屈巢
第3方面隊	第5分団	栄町(5番を除く。) 大間 北中野 登戸 宮前 糠田 大間1丁目から大間4丁目まで 堤町 緑町 幸町
	第7分団	箕田 すみれ野 中井 三ツ木 愛の町 川面 寺谷 市ノ縄 八幡田 神明1丁目から神明3丁目まで 稲荷町 赤見台1丁目から赤見台4丁目まで
	第16分団	前砂 明用 三町免 小谷(1014番地から2002番地3まで)
	第17分団	小谷(1014番地から2002番地3までを除く。)
第4方面隊	第13分団	筑波1丁目 筑波2丁目 吹上本町1丁目から吹上本町5丁目まで 南1丁目 南2丁目 吹上富士見1丁目から吹上富士見4丁目まで 吹上(495番地から616番地まで)
	第14分団	大芦 吹上(815番地から869番地まで) 榎戸1丁目 榎戸2丁目 榎戸 荊原 北新宿 新宿1丁目 新宿2丁目
	第18分団	下忍 袋 鎌塚1丁目から鎌塚5丁目まで 鎌塚